

令和2年度 第1回新宮町総合教育会議（議事録）

1 開催日時

令和3年1月26日（火） 開会 午前9時30分 / 閉会 午前10時03分

2 開催場所

新宮町役場3階 第2委員会室

3 議題

(1) 町立幼稚園の方向性について

4 出席者

新宮町長 長崎 武利

新宮町教育委員会

教育長 官川 優子

委員 惠良 周司

委員 横山 英治

委員 本多 陽子

委員 吉松 康子

副町長 吉村 隆信

福田 猛

学校教育課長 森 和也

社会教育課長 西田 大輔

事務局

総務課長 太田 達也

総務課課長補佐 桐島 貴幸

総務課主査 三船 嘉子

5 傍聴者

なし

6 議事の経過

別紙のとおり

議事録署名人

長崎 武利

議事録署名人

官川 優子

1 開会（町長挨拶）

本町においては、教育委員会並びに各教育委員の皆様の御尽力により、平成31年4月の新宮東中学校開校をもって、児童・生徒の増加対策がほぼ完了した。しかし、平成31年10月からの幼児教育・保育の無償化や、コロナ禍における全児童・生徒へのタブレット端末配布の前倒しなど、教育現場の働き方改革が求められる中で、さまざまな教育環境の変化が大きな課題となってきた。

この会議は、教育委員会と町長とが、教育に対する思いや考え方を統一し、新宮町の子どもたちの健全な育成に寄与することを目的に開催している。教育委員の皆さんと忌憚のない意見交換をしたい。

2 議事録署名者の指名

議事録署名者を長崎町長及び宮川教育長とすることで同意、決定。

3 議事

(1) 町立幼稚園の方向性について

長崎町長

町立幼稚園については、令和元年度に開催した総合教育会議において、立花幼稚園は預かり保育を実施した上で存続させること。また、新宮幼稚園と新宮東幼稚園を統廃合することという町の考えを伝え、教育委員会で町立幼稚園の方向性の検討をお願いしていたところである。

令和3年度の町立幼稚園就園予定児は229名であり、幼児教育・保育の無償化の影響により、定員680名に対し約3分の1にまで減少している。その一方で、新年度の認可保育所待機児童は、対象年齢児が減少しているにもかかわらず、依然として50名近くになることが見込まれている。このような幼児教育・保育ニーズとのアンバランスを是正し、効率的な子育て環境を提供することは喫緊の課題であり、万難を排しての取り組みが必要である。

したがって、本日は、町立幼稚園3園の存続、統合、民営化など、あらゆる可能性と課題について検討の上、教育委員会として新宮町立幼稚園における就学前教育・保育の方向性について検討することを改めて依頼するものである。

なお、令和3年度4月から5月の総合教育会議で一定の方向性を示していただき、6月議会で議会へ御説明いただきたい。

町立幼稚園の状況については、学校教育課課長から説明を行う。

学校教育課長

資料に沿って、町立幼稚園の状況について説明。

・町立幼稚園園児数の推移

住民基本台帳によると、3歳児から5歳児の人口は、平成28年度をピークに減少傾向にある。平成28年度と令和2年度を比較すると155人の減少。

町立幼稚園の園児数は、平成26年度をピークに減少している。平成26年度と令和2年度を比較すると244人の減少。

町立幼稚園の入園割合（幼稚園の入園者数／住基人口）は、平成18年度には53.3%であったが、令和2年度には、21.8%と大幅に減少している。令和3年度は

20%を下回る見込みである。

・町立幼稚園の募集状況等について

令和3年度の募集状況と学級編制、それをもとにした学級数の推移、教職員の状況の推移によると、令和3年度の学級数で比較した場合、新宮幼稚園と新宮東幼稚園の統合により各学年1学級の減少となる。

令和4年度に全学年を統合した場合、学級数は7学級となり、2学級の減となる。

統合後も、立花幼稚園もあわせて考えると正職員の雇用は、現在の人員を確保できる。ただし、学級数の減少等で会計年度任用職員については大幅な削減となる。

・小学校校区別年齢別児童数・生徒数

全体の傾向として、10歳児（小学4年生）をピークに減少傾向にある。

学校区ごとの違いがみられ、立花小学校は（各年齢）25人前後、新宮小学校は減少傾向、新宮東小学校は（各年齢）130人前後、新宮北小学校は減少傾向が見られる。

前年及び直近1か月を比較すると、転出も多く見受けられる状況である。

総務課長

教育長から補足があればお願いしたい。

宮川教育長

森課長から園児数の推移等数値を基に説明した。園児数の減少について、令和3年度以降、就園率が2割を下回る状況であることは、今後の町立幼稚園のあり方を検討する上で非常に重要な要素であると捉えている。一方で、令和3年度から、第6次新宮町総合計画基本構想に基づいたまちづくりがさらに進められるという中、本町における就学前教育のあり方を改めて考えていかなければならない。数値と同時に、町立幼稚園としての機能や役割をしっかりと検討し、今後小規模化していくが、町立幼稚園のあり方を見定めていく必要があると考えている。

総務課長

委員の皆様からこの件に関して御質問・御意見等があればお願いしたい。

長崎町長

令和2年度の募集状況は以前とそう変わらなかったが、令和3年度になると極端に下がってきている。今、令和5年度（の町立幼稚園園児数）150人という推計をしているが、はっきりと読めない面もある。立花幼稚園は存続して、東幼稚園と新宮幼稚園を統合するのかなということなど、委員さんの御意見をしっかりと聞きしたい。

吉松委員

一点質問させていただく。町立幼稚園の入園割合が、平成18年度の53.3%から、令和2年度には21.8%と大幅に下落しているがその要因は何だと考えられるか。

学校教育課長

細かい分析まではしていないが、生活形態が変わったことにより、保育所のニーズが幼稚園を上回ってきている。幼稚園は、基本の保育時間が4時間であり、私立では預かり保育などもされているが、あくまで就学前教育の場である。

それとは異なり、保育園はあくまで就労支援の施設である。就労者のニーズに合っ

た時間単位で子どもを預かるため、恐らくそちらに流れたのであろう。また町内において保育所の数が増えている状況であることでもニーズが高まったと思われる。

総務課長

ほかに何かないか。

横山委員

保育園は就労支援ということだが、新型コロナが続いている状況で、さらに働く女性が増える可能性が非常に高いと思う。今まではどちらかというと自然に園児数が減少した部分であるが、新型コロナにより、この1、2年で急激に就労支援の保育園に人が流れていく可能性が考えられる。2、3年先には我々の想像を超える幼稚園園児数の減少が起こる可能性があり、ただ単に統合していけばいいのか、5年後10年後を見据えて、新型コロナの状況も踏まえた上で検討したほうが良いのではないかと思う。

吉村副町長

先ほど、保育園のニーズが増えたと森課長が説明したが、幼児教育・保育の無償化が打ち出されてちょうど3年目になる。無償化になり保育園に流れたこと。もしくは私立幼稚園が、園児確保のため1歳児・2歳児の保育を実施し、園児が増えたことが大きな原因だろうと思っている。もう一つは、新宮町の子ども数が減ってきたということである。全体数が減り奪い合いになった。

新宮町は、新宮中央駅ができてから、ニーズに応えるため、認可保育園を4園増やしたが、いまだに来年度50人程度の待機児童が出る見込という状況である。今後、新型コロナも大きな課題ではあるが、リモートワークなどで、逆に家庭で子どもを見られる家庭が増える可能性も秘めている。どういうふうに影響が出るのかをしっかりと見なければいけない。

ただ、統合で距離が遠くなることにより、また町立幼稚園離れが一段と加速する可能性は十分ある。あらゆる可能性や社会状況を考えた検討が必要になると考えている。

横山委員

今回新宮幼稚園と東幼稚園が統合という話であるが、例えば、立花幼稚園も統合し、スクールバスを出すということは不可能か。

学校教育課長

今後の検討材料の一つにはなるかと思う。経費などいろいろ検討した上で、その方法が適当となれば、可能性としてはゼロではないと思うが、直ちにそこまで一気に進めるのかということも含めて議論が必要になってくる。

本多委員

保護者が、幼稚園、保育園を選ぶ上で1番に考えることは、やはり保育料。それからスクールバスがあるか、送り迎えの時間が自分の仕事と合うか、預かり保育があるか、給食があるかなどである。幼稚園や保育園の理念や方針、いろいろな特色があるが、それを優先順位1番には持って来ず、生活の基盤を先に考える方が大多数だと思う。その上で自分の考え方や方針に1番近いところを選ぶという方が多いのではないか。以前は子どもの教育を優先に考えている方のほうが多かった印象だが、現在の経済状況もあり、1番に来るのはそういう便宜上のことや教育費のことである。町立幼

稚園を残す、統合していくというのであれば、生活上「便利」というところをしっかりと保障しないと人は集まらないのではないかと率直に思う。

ただ、小中学校との連携や、町として子どもたちをどのように育てたいかなど、「これは良い」と思えるようなものがあれば、保育料の無償化もあるが、保護者も何らかのメリットを感じると思う。「ここに入れたい」、「ここはすごくいい教育をしてくれる」というようなものをハード面・ソフト面両方から固めながら、新宮幼稚園と新宮東幼稚園は統合する、立花は少し離れているから残す、またはスクールバスで一緒にするというようなことを考えていく必要があると非常に強く感じる。

総務課長

ほかに御質問、御意見等ないか。

それでは、議事は以上。今後、教育委員会に持ち帰り、さらに意見等を集約して取りまとめをお願いしたい。

4 その他

- ・特になし

5 閉会